

## 自由になる方法？

進路指導主事 石原 俊明

自由という言葉はとても心地よい響きを持っていますし、紙飛行機のように自由に空を飛んでみたいものです。でも1日の大半を学生は勉強に、社会人は仕事に費やします。学校が終わり、仕事が終わると自由な時間が訪れますが、その「自由時間」を本当に自由に使うと後で『不自由』が訪れるのも事実です。最近の私の考えでは、できうる限り時間を仕事と修練に充てた方が仕事も人生もスムーズに進んで、かえって『快適な自由』を手に入れることができます。なお今月号では、本校でも志願者が増えている『看護師』の特集を組みました。興味のある人もない人も参考にしてください。

## 進学

## 特集 看護師

今月は、医療・看護系の進路を目指すための話です。本校でも、医療・看護系を希望する生徒は年々増加傾向にあります。

看護師を希望する場合、各専門学校や病院で夏休み中に行われる「看護体験」に参加し、まずは病院の仕事を身をもって体験してみることが一番だと思います。1、2年生も積極的に参加することにより、自分の進路実現に向けて早めに対応することができます。そこで今回は、実際に看護体験に参加した生徒の感想を掲載したいと思います。

<今年度参加した生徒は10名程度おり、その中の一部を紹介します>

2年生 血圧を計ったり、点滴を作ったりしました。実際に患者さんの立場に立つこともできました。ほとんどの作業が細かくて大変でしたが、貴重な体験をすることができました。一番大切だと思うことは、いまのうちからコツコツと勉強をすることだと思いました。

3年生 看護体験に参加しないとできない事ばかりが体験できました。コミュニケーションをとることがとても大切だと思いました。

2年生 患者さんの「ありがとう」という言葉が聞けて良かったと思いました。貴重な体験ができるので、是非参加してほしいと思いました。

3年生 男性の割合が高かったなので、男子生徒でも体験に行きやすかったです。

3年生 実際の医療器具、室内を見ることにより、進路実現に向けての意識が高まりました。また、患者さんと看護師さんとお話できる機会があり、とても貴重な体験ができました。

参加した生徒は、普段学校生活の中で体験できない貴重な経験ができたようです。また、コミュニケーションの大切さを改めて実感したようです。さらに学校の勉強はもちろんのこと、挨拶・礼儀の大切さや、学校生活をしっかり送ることが大切だと感じる事ができたようです。みなさんも、看護体験に積極的に参加してみたいはいかがでしょうか。

次に、看護師になるためのルートについて紹介します。高校卒業後から目指すには、看護専門学校や看護系の大学または短期大学へ行く方法があります。しかし、県内には看護系の短大はありません。そのほかには准看護師学校（専門学校）へ行く生徒もいます。准看護学校では午前中に病院に勤務し、午後に学校で学習し、准看護師資格を取得しようとする形をとっています。群馬県内の准看護学校は定時制のため最終的に看護師免許取得には最短でも5年かかります。要するに、看護師国家試験に合格しないと看護師にはなれないので、自分に合ったルートを見つけることが大切になります。

次は、看護師の仕事についてです。日本に看護師は、1,015,744人、群馬県内では15,607人の看護師がいます。看護職には、保健師・助産師・看護師・准看護師の4つがあります。いずれも自分の知識や技術、心を使って、人の体と心を支える仕事です。そして、そのことを通してたくさんのことを得る仕事であると言われていています。日常生活への支援や療養上の世話、診療の補助、患者の治療の選択のサポート、スタッフの調整なども看護職の仕事になります。洗髪という作業一つにしても、人の温度の好み、その人の手の温度など、考えることがたくさんあります。これらの一部を高校生で体験できるのが、看護体験やオープンスクールです。自分探しをするための参加もよし、自分の進路実現に向けて参加するのもよし、是非、参加してみましょう。参加方法は、教室掲示用案内を出していますので確認をしてみてください。

最後に、専門学校の先生にお話を聞く機会がありましたので載せておきます。

高校生であるいま、取り組んでほしいこと、看護師に必要とされ望まれることは、誠実・明朗・協調性・学習意欲・情緒の安定・自己と他者への温かな関心が必要だということです。これらを学校生活に置き換えると、看護を学ぶための基礎学力をつけること！ 学ぶという形を作ること！ コミュニケーション力を高めること！ 協働が大切！ 健康管理もしっかり行いましょう！ という事になると思います。看護を目指す人もそうでない人も実践してみてください。

看護体験およびオープンスクールが実施された病院および看護学校一覧

渋川総合病院	北毛病院	利根中央病院
沼田脳神経外科循環器科病院	ほたか病院	
前橋東看護学校	前橋准看護学校	高崎総合医療センター
渋川看護専門学校		



夏休みには、医療系を希望する生徒対象に専門学校の先生が来校され、面接講座も行われました。